

人材育成プログラム
AIRマスタークラス連続講座

ポストコロナと 滞在制作

Post-Pandemic
Artist in
Residency

オンライン・
オフライン共通
入場料各回

500円

※2月5日開催回は
オンライン配信のみ

参加申し込み方法

s-air.org

ホームページのブログまたは
Instagram (@np0.sair) より
お申し込みください。

〈お問い合わせ〉

060-0032
札幌市中央区北2条東15丁目26-28
なえぼのアートスタジオ内2F
E-mail info@s-air.org

国内外の講師を招いて、ポストコロナの
作品制作のあり方を考える連続講座。
制作を通してその土地の文化や社会を
捉えることとは、どういうことなのだろ
うか。アートを通じた「土地」や「場」の
捉え方を様々な分野を超えて活動・
研究する講師を招いて学ぶ。

主催 特定非営利活動法人 S-AIR
助成 令和3年度アーティスト・インレジデンス活動支援を通じた国際文化交流促進事業
札幌市芸術文化振興助成金
公益財団法人 小笠原敏晶記念財団



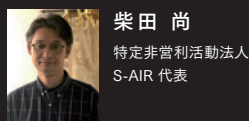
Vol. 1 北海道・札幌の文化と作品制作 —キュレーターの視点から

2021年12月12日(日) 19:00 - 21:00

会場 なえぼのアートスタジオ
札幌市中央区北2条東15丁目26-28
※入場制限あり

2021年12月11日より、札幌大通地下ギャラリー 500m美術館において「せんと、らせんと、」展がスタート。道内外の4名のキュレーターが企画した6人の作家による展覧会で、S-AIRのレジデント2名による作品展示も開催されている。それぞれの企画者の立場から、北海道、札幌の文化をテーマとした作品制作の可能性を語る。

Panelist



柴田 尚
特定非営利活動法人
S-AIR 代表



四方幸子
インディペンデント
キュレーター



飯岡 陸
キュレーター /
森美術館勤務



長谷川 新
インディペンデント
キュレーター

Moderator

端 聡 CAI現代芸術研究所

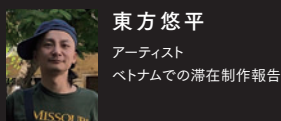
Vol. 2 突破するアート！ 新型コロナ下における 海外AIR体験

2021年12月25日(土) 19:00 - 21:00

会場 札幌文化芸術交流センター
SCARTS 2F スカーツスタジオ1
札幌市中央区北1条西1丁目
※入場制限あり

新型コロナによるパンデミックにより、海外渡航は著しく困難になった。しかし、それでも渡航し、活動を行なったアート関係者達が少数いる。彼らが体験した海外での生々しい活動を聞く。

Panelist



東方悠平
アーティスト
ベトナムでの滞在制作報告



小川 希
「Art Center Ongoing」代表
オーストリアからの調査報告中継

Moderator

柴田 尚 特定非営利活動法人S-AIR 代表

Vol. 3 オンラインにおける 制作の可能性～体験者報告

2022年2月5日(土) 19:00 - 21:00

Zoomによるオンライン開催

第3回目は、世界的規模のパンデミックの影響を受け、いままでになかった制作環境が生まれたことに焦点をあてる。海外のオンライン・プログラムに参加した伊藤隆介氏と岡碧幸氏、そして当団体のプログラムに参加した招へい作家2名を交えて、体験談を通して見えてくる課題や可能性について意見交換を行う。

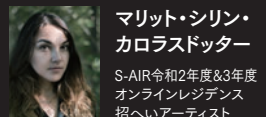
Panelist



伊藤隆介
アーティスト
ベトナムHeritage Space
主催MAP2021参加



岡 碧幸
ユネスコ創造都市の
作家による
共同制作プログラム
City to City参加



マリット・シリ
ン・カロラドッター
S-AIR令和2年度&3年度
オンラインレジデンス
招へいアーティスト
(スウェーデン)



モーガン・
クエインタン
S-AIR令和2年度&3年度
オンラインレジデンス
招へいアーティスト
(イギリス)

Moderator

橘 匡子 特定非営利活動法人S-AIRプログラムディレクター